

山浦 元 様

12.25付の お手紙を レンダリーに 取りました。

養生講習にも 宣伝して いただけたこと、大変うれしく 思います。

(なお、東京物産館に 来て下さいましたのは、'85年 1月7日の 朝です。

まだ、3年ほど 前ですが、 御中ですか、と 3年以上 前の 人々に

「革命」の 初心を 忘れず いたって 喜ばせて います。)

別便で 批評集 (マスコミ 篇) としりました。 1冊と

(「松下」 篇) としりました。 2冊と

お送りします。

(各冊についての メモも 同封)

刊行費は 十分に 回収して いますから、 お心づかい 無用です。

おの 読者 さんで たら、 すぐは 又 と 取り ます。

'88.1.2 松下 昇

追記 — 批評集に 関する 第(0)巻<sup>④</sup>の 集会を 1.9に 改訂して、

案内状に 追加し ます。 ご出席の 東葉 周辺で おこなう 時が かも あります。 (予定、希望 あり)

山浦元隆

批評集 ① にお送りいただき、文藝春秋の「アサヒ」に掲載していただき

ことに気づき、2部 補充しました。精進の上、巻頭の紙に

印刷終了後に同誌に掲載していただき、お礼状を添えてお送りいたします。

1. 9. 15 日 東京に於ける 集會 には 約 20 名が参加し、同題の

レビューの件について討論しました。くわしくは、手紙-裏面に

お送りいたします。

ご報告。

1988. 1. 12 山下 昇

〜 批評集 (とくに表紙) の記載について (案)

'87. 12. 25 ~ 刊行年

\*  $\alpha$  まで マスコミ 篇 ~ '87. 9 ~ と 表紙に 記入した合頁

より 4 行 2 行 3 行 4 行

$\beta$  篇 ~ '87. 11 ~ と おまけとして 下 2 行

\* '87. 12. 25 から 開始された 取分には  $\gamma$  篇 - (1) とし 作業 5 行に

と 追加 記入 し、 ~ '87. 9 ~ は、その 3 行 に して 下 2 行

↓  
(積聚の 時間性)

\*

- $\alpha$  - 国家・大学 に する 表現
- $\beta$  - 社会的 報道
- $\gamma$  - < 等身大 > の < 松下 昇 > 論

この 区分 合 頁、マスコミ 篇 の 作業 の 過程 で して いた こと、

この 各 篇 を 応 用 し 可 可。

過 渡 的 に

可 可。  $\gamma$  は、量的 に 多 くの こと、(1)、(2)、(3) ...

とし 可 可。

( $\alpha, \beta, \gamma, \dots$   
活字、非活字、引文字、...) > を 特 介 する 各 行 4 行 への 意見 不 歡迎 可 可。

〜 '88. 1. 9 集会 フォリン〜

〜 '88. 1. 9〜

〜 12〜

0. 自己紹介

1. 会議の位置と招請範囲 (同時的〜均一的にできず)

'70〜'71 199〜'80  
表現集、読書集とのリスト

2. 批評集の企画〜構成 (情緒的意味), < Xタイプ系列  
α、β、γ、〜 > の<->周性

まず活字形態から → 非活字、非文字、〜 → より高次の活字、非活字、非文字、〜

3. 刊行作業

会場使用 } の要員負担 (の仕方と媒介するテーマ)

宿泊・交通 }

4. 今後の会議 (時=空間の巡礼)

刊行方法 (会議の経過 } の応用)  
↳ 53 意見

逆?

5. 配布を開始してゐる

マ?マ? ≡ 篇 (β)

<松下>論 (γ-1, 2, ~)

の内在的処理〜今所〜止揚  
(このためのフォーリン)

契機として注意の感想を歓迎します。

(  
順  
不  
同  
)

6. 関連 ~ 交差する課題テーマから、前述各項目を把握していく。

は  
 け  
 出  
 す  
 が  
 い  
 り  
 ま  
 ー  
 ン

(各参加者で表現して下さい。)

例 - <六甲>空間 <<sup>^</sup><sub>かこ</sub>> 散歩 { 土曜日 17:00 } 作業 ---  
前段 17:00

山浦元標

1、22冊の原稿紙をこれと手見しました。この原稿に  
批評をしたら下の方には、お返しの原稿紙を返すので、ありが  
たくお返していただけます。

〈松下〉編（おとよみさん）は量販に参入したため、  
4冊に分けて刊行します。

第1分冊は、すでに配達してしまいましたが、今回は  
第2分冊を2部お送りします。

(カバネの原稿紙は4分冊お送りしたため、お返しは  
↓  
お返しは、) 多くの人がお送りした後にまたカバネをして  
お返しは、お返しは、お返しは、お返しは、お返しは、

188.2.2

松下 昇

山浦元彦

以下からの執筆でお訂状が送られました。

2月15日付の赤牛紙とカレハに、大いにはげまされ、及び  
おたく思ひてゐます。

山浦元彦表現の二部一冊が松下昇表現集に収録され  
てゐます。3, 2, 2部は二巻位で、より印の再版の計画を午  
根川氏の文に大々官房が状態です。

↓  
(知る望みから拒否した。おたく思ひ、おたく思ひに近づく  
関連する情報の困難が影響してゐます。これにこたへ

てゐます)

午許に及ぶ知る分をお送りし得た。赤牛紙です。こ  
して二巻送下して。2巻は、コピー1部と受け。今後には  
おたく思ひの人々の回し用には、二巻力下すれば幸いです。

赤牛紙集が三巻冊二部と同封し、↑前記との関連で  
カレハに送ります。

88.2.27

松下昇

# 一理学反会設立宣言

全工学の学反諸君並びに全工学の教授先生方

我々オ一理工学部学生は、永年にわたる要求にもかかわらず二年間にも及ぶ長い学反会設立準備活動の結晶として、ついに学反会を設立するに至り、この宣言する。

今迄オ一理工学部三千二百名の学生には全体を統一し、みづからを代表する代表機関が存在してはなかつた。学生の生活上のあらゆる問題を学生がみづから考へ、みづから処理していくための機関、自分達の考へを統合してそれを発言していくための機関、自治組織がなかつた。一個の自由な人間に於ては、自分の問題について自分が最終決定権をもっているのと同様にオ一理工学部三千二百名の学生の集団は一個の集団としてみづから考へ、みづからの問題について発言し、みづからの責任に於てそれを決定すべきである。これは民主主義社会では当然である。程当然な権利である。

二年間わたる準備委員会のエネルギーはオ一理工学部全学生の統一した文書のもとに学反会の手にもぎつた。

我々オ一理工学部学生の設立した学反会はまだ学校当局の承認を受けられていない。従つて公式の名称はオ一理工学部反学会である。

我々オ一理工学部学生は当然の権利にもとづき我々が設立した学反会に対する学校側の即時承認を得るために今更努力していく決意をここに表明する。

一九五九年十二月七日、オ一理工学部学反会委員総会

去る七日の委員総会は右の宣言を決議し、これを全生に掲示並びに早大新聞に掲載し、学部長に書面で提出した。

又、学反会委員会として十四号館旧理工展実行委員会室を提供するよう要請する事を決議し、要請書を書面で学部長に提出した。

# 理工学部の学反諸君にむかふもの

## 6月3日 12時 学反集会へ！！

戦後十五年間にわたる、日本の民主主義は、警官を国会内に立入させるような、岸・自民党の選挙により公然とみせにいられ、彼等はそれを恥するどころか、正当化しようとしている。

安保改定の日本の将来に、即ち我々の未来に及ぼす破滅的影響を考へてみよ。安保改定が実現すると、日本の民主主義は破滅するであろう。

支配者による民主主義の破壊の危機を目前にして、現任政府をもつて支配者打倒の行動に立上らない事は民主主義の破滅を自ら黙認する事ではないのか。

日本の国会は国民のいかりの中で、鉄条網と警察権力によつて守られている。

我々自身の民主主義は現在では、我々各人が自ら政治行動に高上り、意思表示をしいで、他に救われる方法があり得るだろうか。

6月4日 労働者はゼネストで立上る。

全国民と共に、我々学生も立上らう。

安保改定阻止、国会は解散せよのスローガンをとつて

一理の学反諸君、理工さつき会と共に行動を行おう

早大理工学部学反会







第二号 発行所 早稲田大学第一 理工学部仮学友会

広い視野に立って

世界観の確立を

委員長 山浦元

希望に漸ち理工学部がやってきた... 新入生諸君、おそろく今君達の胸の... 事は、新しい世界に対する、はく然... とした期待と、未知のものに対する... 不安とが、交錯していることである... 今、その仮学友会委員長と学部長... に、その心がえを語ってもらった...

入学おめでとう

入学おめでとう。僕達は又新しい... エネルギーを友を迎えて共... 同に道を進むことに決まらな... びを感じています。僕達も思い出... す、あの苦しい受験時代を。ど... へもはき出すことのできない... 本生活...。あの非人間的な生活... 熱と様々な期待とを胸に秘めて... 進もうと決まっています。

主張

現状からの脱皮を

マスプロ化してゆく大学

すしめの大教室でのマイクを通して... の授業、教授との個人的な接点の機会... が少い事、又学内に学生の休憩室等の... 施設が少ないために休み時間にならな... 外に出かける学生等と、大学の現状は... 学生にとって単に授業を受けるだけの... 所となつてしまつており、そのうち... 巨大な社会的「力」に比べて、我々の... 「力」は余りにも微力である。しかし... その無力感の故に、自己の小さな「力... ラ」の中に閉じ込まつてしまつたり、日... 々の不安、苦悶の中、逃避してはならな... 我々はまず最も身近な、しかも根本... 治組織が確立されていなければならない。

立することに他ならない。如何なる... 学術においても、学問する姿勢... は自己の世界観（形成過程にある... それでかまわぬ）によつて、徹底し... 常に検証されなければならないとい... 具体的には僕達はそれを一理全... 学生より成る自治組織「学友会」... の活動に求めよう。

歴史と現状

一九五〇年から廃止処分になつて... も、五年前、新しい創生のいぶきを... 準備委員会（会則の作成）などを... 十二月、準備委員会ではその組織... が十分に行なわれなかつたために... 準備委員会において作成され、双方... として、学友会活動をもつて事が... 「学友会設立宣言」が掲げられた... 等は保留事項となし、その意味で... が附記されてゐる。

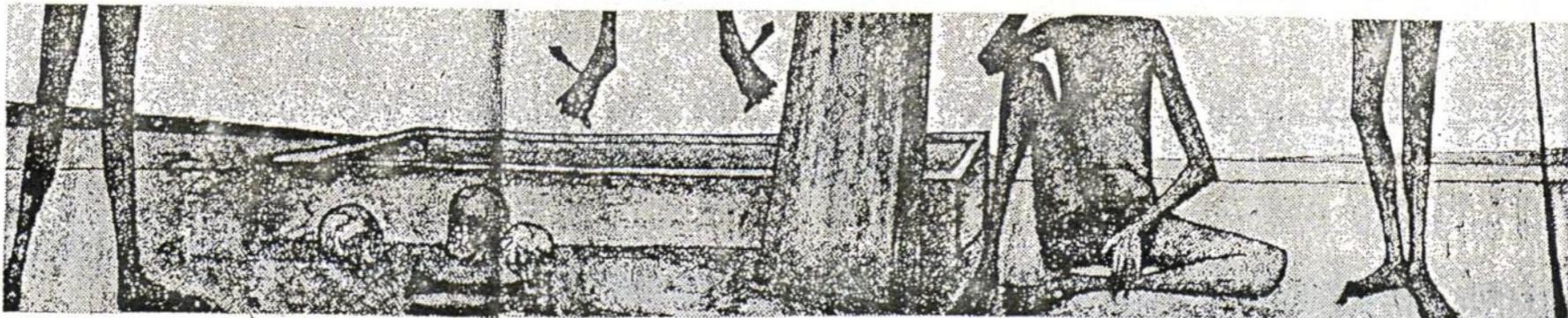
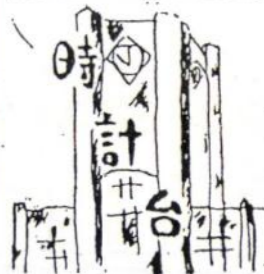
新入生に望む

難波学部長談

入学試験、学開始で多忙な中で... して次の様な談話を發表された。... に、望みたい事は、多数の受験生... 時の社会的責任を自覚してほしい... ければ、世間的な難題には殆んど... も学生としての特権を享受せられ... 以上、それを十分に活用して... ほしいという事である。従つて... 与えられた特権、即ち多大の... 自由な時間をいかにして有効に... 利用するかを諸君達は各自真剣に... 学校には授業、試験等の一定の枠... 内で勉強をやっていってほしい... にゆだねられている。これを麻痺... てしまふか、自分自身の勉強を... いく事に努力するかは、ひととに... 事を忘れたいではない。

委員改選について... 改選期日、四月十日（月）... 四月二十三日（土）... 改選期日、四月十日（月）... 四月二十三日（土）... 改選期日、四月十日（月）... 四月二十三日（土）...

学友会設立の反響と... 74%の署名... 改選期日、四月十日（月）... 四月二十三日（土）... 改選期日、四月十日（月）... 四月二十三日（土）...



のモノトーン、非情論調に、現代の現れている。  
、疲れ切った無味乾燥な人間、これら  
運の閉塞状況を表現している。など  
際されているのだから、誠実な魂だけ

(1955.11.15)

本 文は随筆といふことには  
なっている。本来、随筆は  
とていつものは暇人が文壇家  
たかたかたのものとあり、従っ  
て、当然のことながら暇人が  
ひもである。閑人は暇人が  
の機関紙や雑誌などの発行部  
如きである。要するに無内容な  
駄文のことである。

暇人が文壇家は暇人有名人と  
いうことになっている。逆は必  
ずしも真ならざることをよく  
有名な人がいた。それはまあそ  
れでよい。

さて、その意味からいへば  
大抵の随筆新聞の主張や論議  
は「随筆」の域を出ていないの  
であるから、名称をそのよう  
につけかえたらいいものなろう  
そうすれば、誰も叱まらな  
から、より生産的である。即ち  
主張や論議や随筆などはおしな  
べて無責任であり、非生産的  
のである。支配階級の物的権力  
によって煽まじられることを  
甘んじて肯定する。世論など  
という実体なき運をこちあ  
げ、表裏の皆無な、空虚な、形  
態化された「平和」と「自由」  
と「民主主義」の書物で、戦後  
一貫してまじりてきた責任  
を他に転嫁することしか知らない  
い論議家とやらのお説教を聞  
く暇はわれわれにはないのであ  
る。もっとも、それ以下のもの  
もあることはある。最近とよ  
に頭だけふせてしまった某  
教師の機関紙は、そのよい例  
である。論議を説いてみると始  
めから終りまで嘘が書いてある  
「馬鹿も休め休めないさ」  
とは、こういう新聞のために創  
られた。然し、ここではもっ  
し生産的なことを問題にした  
から、右の件について、次の  
筆をあげておくことにしよう。

而

してその思想がわれわれ  
にはどの程度自分のもの  
のとして起っているか  
「われ思う、ゆえに我が在り」  
というひからひた連語が、既  
に真実であるとは、二十世紀  
のカオスの中で、辛うじて思  
っているわれわれは、顔から火  
が出るような屈辱感を覚えるに  
違いない。蓋し、古めかしい神  
秘的哲學を、深刻な隨筆でぶ  
いている老學者をも含めて、自  
己の存在を信じていない人間は  
いないからである。勿論  
いなくとも、ここにいうカオスとは、意外さ  
に思想状況を指す。

思想が有り余って、それを消  
化し切れないのではなく、も  
しもわれわれが、狂人共の類火  
な支配力に屈服し、死地とす  
れば、むしろ死地であること  
は、むしろ死地であること  
を知ること。苦痛を帯びて思  
い、他方、日々対決を迫る者  
は、右の件について、次の  
筆をあげておくことにしよう。

プロレタリアート

プロレタリアートの  
のあふなきもの、  
ロレタリアートの  
北を覆った。表は  
北を覆った。表は

「われ思う、ゆえに我が在り」  
というひからひた連語が、既  
に真実であるとは、二十世紀  
のカオスの中で、辛うじて思  
っているわれわれは、顔から火  
が出るような屈辱感を覚えるに  
違いない。蓋し、古めかしい神  
秘的哲學を、深刻な隨筆でぶ  
いている老學者をも含めて、自  
己の存在を信じていない人間は  
いないからである。勿論  
いなくとも、ここにいうカオスとは、意外さ  
に思想状況を指す。

「われ思う、ゆえに我が在り」  
というひからひた連語が、既  
に真実であるとは、二十世紀  
のカオスの中で、辛うじて思  
っているわれわれは、顔から火  
が出るような屈辱感を覚えるに  
違いない。蓋し、古めかしい神  
秘的哲學を、深刻な隨筆でぶ  
いている老學者をも含めて、自  
己の存在を信じていない人間は  
いないからである。勿論  
いなくとも、ここにいうカオスとは、意外さ  
に思想状況を指す。

「われ思う、ゆえに我が在り」  
というひからひた連語が、既  
に真実であるとは、二十世紀  
のカオスの中で、辛うじて思  
っているわれわれは、顔から火  
が出るような屈辱感を覚えるに  
違いない。蓋し、古めかしい神  
秘的哲學を、深刻な隨筆でぶ  
いている老學者をも含めて、自  
己の存在を信じていない人間は  
いないからである。勿論  
いなくとも、ここにいうカオスとは、意外さ  
に思想状況を指す。

「われ思う、ゆえに我が在り」  
というひからひた連語が、既  
に真実であるとは、二十世紀  
のカオスの中で、辛うじて思  
っているわれわれは、顔から火  
が出るような屈辱感を覚えるに  
違いない。蓋し、古めかしい神  
秘的哲學を、深刻な隨筆でぶ  
いている老學者をも含めて、自  
己の存在を信じていない人間は  
いないからである。勿論  
いなくとも、ここにいうカオスとは、意外さ  
に思想状況を指す。

山浦 元 様

4.10.12のふりかえりと山浦さんの入ったの文章のコピーと  
あわせてお送りしました。山浦さんに、これはと云う建築感と  
して、是非とも是非とも是非とも是非とも是非とも是非とも  
1枚ずつお分けする非力なプリントが仕上がりました。新聞にかけると  
どうもこれはこの又エッセイの時山浦さんの文章と云うこと  
が十分尊敬してあげたい。とくに東大駒場新聞の文章は、今までの  
まじりに考えたい。重要な事として、理想をいかに含んでいませ  
(「建築」のつた精緻さ、この「かき」を建築に用いる価値感  
の創造、という事は、大人詩的であり、'70の状況に  
応用できます。) 山浦さんと会った事はよく覚えておいて、  
是非ともAVRA誌に是非とも是非とも是非とも是非とも

私の文章、山浦さんと是非とも是非とも是非とも是非とも  
建築用語事典の企画に、是非とも是非とも是非とも是非とも  
項目をおいてあげました。(元東大全英評で、今後、東大教授に引  
き上げられ、是非とも是非とも是非とも是非とも是非とも)

もししたるカマトをいし揚我拓等の可能性をみるので、  
山浦さんにコピーをお送りします。学生諸君や河村さんにも  
マスコミ配布して下さればうれしく思います。(上巻に訂正最高  
私の判断はどうかでしょうか? 是非とも是非とも是非とも是非とも  
何の文章も是非とも是非とも是非とも是非とも是非とも。是非とも。

このため、是非とも是非とも是非とも是非とも是非とも  
ワープしてあげました。

88.4.14

松丁 昇

様

突然私的な文書をよじ上げち失礼をどうも御容赦ください。

私、四上由定期総会にて団地芝生の除草剤散布について発言した者ですが、役員会にて再検討するより総論になった様なまを、こよまの経緯と、私自身の考え方を簡潔に話し、議論の参考にと頂けたうと思ひ、ペンを取つた次第です。

一、五九五ニ付すつき速報やまに、植樹芝生対策の②が掲載されました。

①除草剤(シマジン)を、3号株芝生約900㎡に試験的に散布する。

②消防車等、緊急車の進入路約1000㎡に除草剤(トリフロア)を散布する。

総会が理事も議長も発言されおくれた通り、当時はベトナム戦争の枯葉剤の後遺症や、国内の農薬被害が大きな社会問題になりつつあった時期で、私達の3号株以外でも、散布反対署名の動きがあり、3号株のK氏(現在外系出張勤務中)を中心とした人達と、役員の方々の話し合いを通じて、次の方針変更がなされました。

「芝生、芝生内の雑草駆除のため、除草剤シマジン等による除草を予定しましたが、葉剤散布より、人手による除草かよいの意見があり、今後は葉剤

による間接除草方式は止め、人手による直接除草方式を採る事を決り、  
(五九六一付)つき連報才三号)。

本三三三付広報つき才七号に庭園管理計画表(案)が示されています。  
……芝生には毎年「目土入れ」を行なう。定期的な施肥と雑草の駆除の  
ため、除草剤の二種散布、一斉消毒がせむと必要です。……除草剤、消毒のため  
の薬劑散布にあたっては、人畜無害のものを使用し、天候、風向、時間等に充分注意する。  
散布時期は七月、八月、および三月」というものです。

二. 以下、問題点を列記します。

形式的な事には用心はありませんが、先の除草剤散布とり止めの決定は、少なからずも、  
民の健康と環境汚染にのみならず、認識のもとになされた理解と了解とに基づいたもので、方針の再  
変更の際、私達住民全体の意向を向う手続きは不可欠であるとも思われます。  
「案」の形をとりますか、散布が総会の審議事項ではなかったにもかかわらず、実質  
は、管理事務所による、既定の、実施計画表であることが分ります。

別添のコピは五九〜六三年の朝日新聞から備見なく集めてきたものですが、五九年当時皆が除草剤に関心を持たざるを得なかつた状況の一端が分かります。このころにも名前がわかる高橋睦本氏の統計ではスモーク病は外山では数十名なのに田舎では三〇名に達し、大腸四頭筋短縮症も同比率。これにサリトマンド、患脳症、未熟児網膜症なども加えれば我々の薬と治療の害は史上空前、世界最高で、こんな国は他にはない、これは長時間にわたって科学を怠らぬに使用される民族は幸いもし人数が減るすまなう。日本民族からたどり、ときを極まっています。(「医療者首の根源をわく」重経書房)。さらに水俣病、新潟水俣病、四日市ぜんそく、イタイイタイ病、木桶クレー、酸性雨や光化学オゾン層をもたらし、大気汚染、核実験、原子力発電による放射能汚染。この様な社会的背景の中で食品添加物や除草剤類の曲解は、その目撃性という特質ゆえに、ことさら「気」になるのも当然」と言えます。

専門家の方々の意見を伺い、往々の資料を手さぐりで調べ、行々に「農業、不」の懸念は深まる一方でした。その時期に入平し得た限りの資料を詠し、

(1)「ファミン」は有効期間三月程度、宿根草、既生雑草の根には無効、西洋芝類はすくなく死滅させる。低毒性と説明書にうたっているが、残留基準がN.D.（検不出）と謳われてはならない」とされ、さういふ農業は、他にはおぼんじ無い。

01「ラウドアツカ」は、ニホミ雑草の息の根をとめる、強力効果をもつ、にもかかわりなく、低  
毒性と使用説明書にあるが、イソプロピルアミン塩として製剤されたあり、ニトロゲン系生成  
の恐れがある、とされている。  
などが明らかになり、散布されない、ほんとは良かったと美感をもちます。

このたび散布が予定されてくる薬剤がどんなものか、明らかにはされていませんが、それ  
が、生体も枯死ならし、殺菌する能力をもつものがある、と、ほんとは微量でも、生体に  
有害に作用し、「人畜無害」はあり得ない、という立場——安全性のための立場——  
を、私はやはりとりたいと考えます。

右のまじりは、厳しすぎるように見えるかも知れませんが、例えば放射線障害の分  
野では、安全性を表現する「許容量」という概念は、少なくとも自然科學的に  
は無意味味がある（数値的にはある）ことが、常識になつてきます。薬は毒は由來実  
在と、根拠は未だよくありません。

除草剤の毒性について。ネマジンやラウドアツカに限らず、メーカーの使用説明書に  
は必ず、低毒性が強調されていますが、散布回数と小させば毒性は大きくすります。



遂に回数を減らしても除草効果をおもて濃密度散布を行えば、猛毒に転化するがけり。読弁ではなく、使い方によって毒性のレベルは可変だ、という事です。

説明書の「毒性」は「強んじ」急性毒性」を意味している。しかも「美酸の対象は特殊な小動物」により。人体に対する有害度は、症状が出来るまで分からないのです。それが、いつも予想をはるかに超えて、大きかった、というのか、先に読んだ薬士(医師)公署であつたにやけです。

又、動物実験で「急性毒性」が少なかつた、とされて、除草剤でも、残留蓄積作用、発ガン性、催奇形性などの遺伝毒性は強んじ、調べないから表情です。有本佐和子さんの「複合汚染」で読んだ記憶があります。が、きょうんと調べるとは、気の遠くなるほどの年続きと、長い年月を要するでしょう。しかも、実際、人畜に症状が顕れなくても、放射線障害と同様、因果関係が確まらぬまま、いかに、時間が経過している。農薬は、人体のみならず、土壌と環境の両方をもたらく、つりあふるまは、同知の事案です。

農薬に同じくする書物、おまじ、次の雑誌類の所収論文を収集して、段階がすが、ごらんになり、たい方は、御連絡ください。

農業および園芸、土と健康、農林経済、現代農業、公益研究、技術と人間、他。  
又参考文献をのべて置く。いづれも、抑知せしむべき。

三、最後から芝生にトフソ。モウリトに囲まれてゐる私達にとって、芝生の存在は貴重です。私の芝生にも、熱心な方は多分居る。甜草取りをなさぬ心遣にまで動かし、維持してきたり、はたはありまさん。個人的なことですが、私は新潟の越後平野で、昔々、少年時代を過ごし、田舎を、稲刈りから、牛の自取り、まで、あつた農業作業をやりました。明け方、四時頃から、八時半まで、田のり、なまぶ取りに、おかけた時の、土草の威能は、今でも身に、カフソッソッる気がします。いな、ま、取り、も、田のり、草取り、も、死語になつてゐる。現在、私が体験した、緑、土、生物との共生感の幾分の一でも、いふかう、その後達に、女老く、いふ、い、も、い、よ、う、か。芝生で、こらげ、ま、あ、つ、て、ゐ、る、後、達、も、追、い、ま、す、ま、り、芝生が、傷、む、か、ら、八、半、を、遊、び、な、さ、い、と、安心、と、言、え、る、空、間、が、あ、り、が、木、人、に、課、せ、ら、れ、て、ゐ、る、の、を、は、な、り、じ、よ、う、か。そ、こ、は、子、供、達、に、と、つ、て、土、と、草、の、あ、る、世、の、解、放、区、な、ら、う、か、も、知、ん、ま、い、ん。除、草、剤、は、土、草、を、殺、す、の、し、は、た、く、よ、後、達、に、敵、対、し、甜、草、取り、も、芝、生、も、私、達、も、追、い、ま、す、の、し、よ、う。

問題の木々、本が、根、深、さ、に、戸、惑、つ、て、ゐ、ま、す、が、素、人、と、し、て、の、限、界、を、自、覚、し、た、ら、う、え、が、述、べ、さ、せ、て、戻、ま、す、の、し、よ、う。

一九八六・四・二九 三一五〇六 山浦 元

再び貴重な御時間を拝借することになりましたが、お許し願います。

左ルノブイリの事故が起つてスリーマイル島をかすかに思ひ出す様な新聞社の姿勢力は私

(たゞ)の意識のあり方を反映しているのかも知れません。という自省を以て、四文行で

お送りした記事の主要なものを反映し、追跡調査中ですが、さし当り、二つ、補足します。

資料 B、四頁 (「よくわかる農薬問題」向一啓、藤原、本谷監修、合同出版)

資料 C、三頁 (「農薬と添加物のひとつまり」福島要一著、茶ばえ社)

いすれも、農薬のかかっている問題点を体系的・総合的にとらえようとする、示唆的な書籍が部

分的な扱いは著者達の意図に背きますが、御参考までに供します。

資料 A は、「シマジン・ラウンドアップ」の毒性に少くも、出典は「土と健康—日本

有機農業研究会刊誌、二ハ三、一九八六」です。この中、ラウンドアップが生成する恐れが

あるとされているニトロソアミンは、左の如く、発ガン物質とされています。(A、B、C 英語小メモです)

ニトロソアミン [nitrosamine] 二級アミンの窒素原子がニトロ化されて生成する化合物で、一般式 RR'N-NO (R, R' は脂肪族あるいは芳香族残基) で表される。R がアルキル基の場合発がん性をもつものが多い。特にジメチルニトロソアミン (CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>N-NO (黄色液体、沸点 151~153°C) は広く環境中に分布する発がん物質である。これは自然界に存在する二級アミン類と亜硝酸とから生体内でも生成しうるとされている。発がん性の発現には、体内で代謝を受けて α-ヒドロキシニトロソアミンを経て強いアルキル化剤となり、核酸をはじめとする生体成分に障害をもたらす。

ニトロソ化合物 [nitroso compound] 置換基として、N-O で表されるニトロソ基をもつ有機化合物 (無機化合物ではニトロシルとよぶ)。N-ニトロソ化合物はニトロソアミン\*あるいはニトロサミンともよばれ、その多くは発がん性アルキル化剤 (mutagenic alkylating agent) であり、N-メチル-N-ニトロソ-N-グアニジンは最も強力な発がん物質の一つである。N-ニトロソ化合物は、食品中の二級アミンと亜硝酸とが消化器内で反応して生成するともいわれる。

ニトロソグアニジン [nitrosoguanidine] 突然変異の誘発に広く用いられていて、遺伝学で単にニトロソグアニジンと称している物質は、CN(C)C(=O)N(O)C(=O)N の物質は、N-メチル-N'-ニトロ-N-ニトロソグアニジン\* (C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>N<sub>5</sub>O<sub>3</sub>、分子量 147.12) のことである。強力なメチル化剤で変異原物質である。代謝活性化を必要としない直接反応型の発がん物質で、動物の投与局所ががんを発生する。経口的に投与すると効率よく胃がんを発生する。皮下注射すると投与部位に肉腫を、注射すると大腸にがんを発生する。

(生化学辞典)

ニトロソアミン [英仏 nitrosamine 独 Nitrosamin 露 нитрозоамин] [1] 2 価の基 =N-NO をもつ化合物の総称。一般に黄色油状の液体または固体。第二アミンに亜硝酸を作用させて得られる。たとえばジメチルニトロソアミン (または N-ニトロソジメチルアミン) (CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>NNO (沸点 153°C)、ジイソプロピルニトロソアミン [(CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>CH]<sub>2</sub>NNO (融点 46°C) など。[2] ニトロソ基 -NO およびアミノ基 -NH<sub>2</sub> をもつ化合物の総称。\*ニトロソジメチルアニンなどがある。

(理化学辞典)

役員会で配布された、芝生地における除草剤施用の可否を拝見しました。かくいへば次回とうかがいませう。ここには簡単に疑問点のみ記します。

「除草剤は芝の例外を除きほとんど普通物であり、安全な物質」とも、具体例を挙げ、「食塩よりも急性毒性が低い」と強調されておられます。芝生を維持する選抜版は幾つかあり得るでしょうが、食塩は私達が生きてゆく上で多量の毒性に眼をむけても摂取せざるを得ない物質です。此の様に基本的な性根の異なる芝生除草剤と食塩を同列に論ずる事にどのような意味があるのでしょうか。四六付でも小冊子ですが、放射線の許容量は有害義さと有害さの兼ね合いから決まる。社会科学的概念である事が一九五四年、ビキニ環礁での久保山事件も契機として、武谷三男氏によって明らかにされた。今では、国際的に認められています。「原子力発電」「原水爆実験」武谷三男 編著、山石波新書。資料Cの農薬毒性の閾値（元々、しきい値）に関する 福島氏の概念規程は、武谷氏と同質のものである。言わば使用価値の異なる食塩と芝生除草剤とを、自然科学的な毒性のレベルで比較しても無意味なものです。又、「除草剤の人畜に対する安全性が高い理由は何か。これは除草剤が元来、植物に作用があり、人間や家畜に作用する必要が全くないものだからである」という一文は、判断不能ですが、安全性を強調するあまり、この様な表現になったものと推察されます。「安全だ」という立場は、容易な過剰配布を生じ、私達のみなさんや作業員の方々に、除草作業をお願のしる方々の健康・人権の無視につながる危険を考へ方だと思っております。やはり、除草剤ぬきの芝生維持法を御指導いただき、私達が協力し合おうしかないのでは無いでしょうか。

一九六・五・二二 三二五〇六 山浦 元





山浦 元 様

ご返信いただきありがとうございます。

批評集の企画の遅れで、山浦さんへ、表現集の出版の  
とりのあしあしごめんをいまして、今回、〈〉校に発行  
しませんでした。登壇には山浦さんへお詫言います。

このように、愚意をいまして、お詫言に申しあげました。  
とご返信ですが、表現集(と批評集)の編集 } の発行の  
発言集の〈〉校

費用が大幅に不足しているため、〈カレバ〉して下ると助かり  
ます。また、学生諸君に情宣して下ると幸いです。追加して  
お送りさせていただきます。

2008. 2. 16

松本 昇

追加 — 団地では、学生が除草制の件は、どうやって  
いいますか? 施設をお知らせ下さい。いろいろとご返信も  
お待ちしております。

山浦 元 様

8、23日のお手紙とカレバ、復書と並び、資料群  
に ありがとうと書いてみました。

拙著集〈〉版と、批評集 1 巻 (続) ができまして、  
2 冊をお送りします。

陰謀制問題の件は、山浦さんの「努力」に感銘されて  
います。私も少し安心しています。ただし、同じような問題が  
発生してあり、これに絡む本誌にどのような見方があるか、今後、私  
たちはどう向き合っていくか。広報紙の本や関連資料などは少し  
お聞きが、私も尋ねてみます。

「不確定性管理」の本は、内容自体は専門外の私には、  
少しとらえがたい。そこには、私たちが「管理」の概念を自由にとら  
えがたい感（？）や、校正や清冊の仕事に、おま、電車の中や  
でどうやってかかるとか、おもしろい。新しいことや  
ことと、いつか又 かくか、直感よくことにします

では、おまの書いたものを、読んで下さる方に送ります！

88、9、16

松下 昇



山 浦 元 子

9. 22日のお手紙 ありがとうございます。発言集

に因りて、<sup>二</sup>批評は、とて可いけい 殊に無様々 天正死に向かい

の文と 思う (暗喩もある) 知に大正の証をまわして、

とて、今日中、一ツ教えていたたき 天正とかがあります。

K. A. フラヌスタイン (宮崎 忠誠) 「五次元の世界」

(講談社 プルーパーボックス)

の 22 頁 24 頁 (カラー同封) に、相対論を在る時間

と 訂正に 改つて、<sup>9</sup>とて 記述が あります。

これと 基本の 等して、<sup>二</sup>ローレンツ変換の式、<sup>三</sup>に、<sup>四</sup>とて

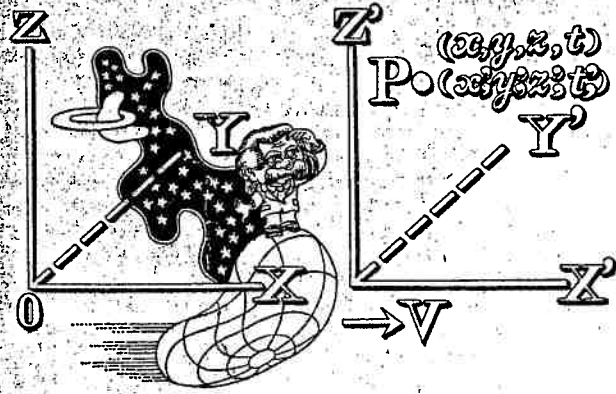
より、応用可い (かまわらざる) 等々の 23 頁、<sup>五</sup>とて 批評の

です。

お手紙を 読めば、附録の 初心者には、説明下し 幸いです。

88. 9. 30

松 下 昇



二つの座標系。

となって、古典的な描像と一致します。  
 ガリレイ変換ではなく、このローレンツ変換によって、マックスウェルの方程式がすべての座標系で不変となり、エーテルが静止して見える系を捜すことが無意味となるのです。つまり、あらゆる系で、同じ「c」をもって電磁波が存在するわけですから、cからのずれを捜す実験は無意味なのです。  
 これが、相対性理論の枠組みです。これから、動いている物体が収縮している事実も、ごく自然に出ます。また、動いている物体の寿命は、静止しているものに比して長くなります。つまり、動いている系では、時間が遅れるのです。

時間と空間は対称です

時刻にcを乗じたもの—— $ct$ ——を基本に考えると、前の座標変換(ローレンツ変換)では、空間

た。彼は、エーテルは存在しないという明快な設定をしました。絶対性は、エーテルが静止している系に対して使う言葉です。だから、もはや、絶対系というものは存在しないと考えたのです。そして、お互士の相対速度が時間的に変わらない座標系では、すべての自然法則は全く同等であると仮定しました。しかも、それらすべての系で、光の速度は一定(毎秒三〇万キロメートル(2.9979×10<sup>8</sup>m/s))で、等方的に伝わり仮定したのでした。これだけの仮定から、いかに実り多い結果が出たかは、周知の事実です。電磁現象を記述するマックスウェルの方程式の帰結は、どんなに精度のよい実験でも正しいことが示されました。そこでアインシュタインは、お互いに動いている二つの座標系(三次元の図)で点Pを見て、 $(x, y, z, t)$   $(x', y', z', t')$ と表せたとすると、この二つの座標は次のような関係で結ばれると考えたのです。「 $t, t'$ は、時刻です」。

$$x' = \frac{x - vt}{\sqrt{1 - \left(\frac{v}{c}\right)^2}}, \quad y' = y, \quad z' = z, \quad t' = \frac{t - \frac{v}{c^2}x}{\sqrt{1 - \left(\frac{v}{c}\right)^2}}$$

〔簡単にするために、動いている方向をx、y軸方向としました。また、cは真空中の光の速度で  $c = 2.9979 \times 10^8 \text{m/s}$  とす。〕これを、ローレンツ変換といいます。すぐにわかるように、vがcに比べて十分小さくるときには、よく知られているガリレイ変換

$$x' = x - vt, \quad y' = y, \quad z' = z, \quad t' = t$$

座標と座標とが全く同じ形となっていることに気づきます。つまり、相対論は、空間と時間

——時空——を全く対等に取り扱っているのです。時空の対等性——あるいは、時空の連続性と

いってもよいでしょう——こそ、相対論の基盤となっています。

この変換によって、次のようなことが起こることもわかります。任意の二つの事件——事件とは、時空の一点をさします——に対しては、(一)同時に起こるように見える座標系が取れるか、(二)同じ場所で見えるように見える座標系を取ることができるのです。奇妙に思えるかも知れませんが、相対論により、まさしくこうなるのです。

アインシュタインによって、エーテルは捨て去られ、マックスウェルの方程式こそ宇宙を支配すると考えられるようになったのです。つまり、世は電磁的世界となったわけです。現在、アインシュタインの理論の正しいことは、広く認められています。後に、わたしたちは、アインシュタインの結果を使って議論をします。細かい結果よりも、時空の同等性——特に、これを導入するには「c」が必要であること——に、最大の意義を見つけてみましょう。

### その③：量子論について

空洞放射の問題を、プランクは解決しました

十九世紀末、物理学では、ある単純な現象が問題となりました。これは、空洞放射(輻射)、あるいは黒体放射と呼ばれるものです。放射を通さない壁で囲まれた「空洞」が熱平衡に達しているとき、その空洞は——壁に針穴をあけてのぞいてみると——どんな波長の光を発するだろうかという問題です。あるいは、黒体——すべての波長の放射を完全に吸収するもので、炭は、黒体に近い性質のもので——は、温度を上げるとだんだん輝いてきますが、この輝きと温度との関係はどうなるのかという風にいい換えてもよいでしょう。

驚いたことには、古典的な力学・電磁気学は、この問題に対しては、全く無力でした。完全に誤った結果を与えたのです。そして、これに対して最初の手がかりを示したのが、マックス・プランクです。一九〇〇年、プランクは後に彼の名の冠せられた公式を発表しました。それは、空洞放射の様子を、みごとに数式で表現したのです。それは実験公式でしたが、その背後にある物

机 9 1. 1. 誠 ~ ~ 11



山浦 元 様

10.5付の お手紙 及びお礼とご返事しました。

数式の解説は 大へんおくり、示唆をうけています。本当に  
お礼とご返事しました。これは、又お礼とご返事とご教示下  
り。 (今お、「Cを基準に考える」とも、具体的に「感覚  
的」に「 $n$ 」を「 $n$ 」として「 $n$ 」を「 $n$ 」か?)

批評集の著が、おと完成していただき、2冊に不達り  
します。貴重な資料を譲っていただき、ご教示とご  
ご返事、恐縮です。目下、刊行に生活費が窮乏して  
いるので、〈カヴィ〉として下さると助かります。

3巻(後)の補遺ページ、2冊分と同封します。

88.10.11 松下 昇

松下昇様

批評集の第10篇神巻を一月十日付の右様、有難う思いました。  
芝に、発言集への版について定めたものの、この版でも美証されたものを  
を破認できました。お送り頂いているすべての資料に共通して、  
ごすか。…考へる時間や関係性は極めて判約されたもの、という際  
感と、たとえ④⑤ページに多量に於ける余韻——これは松下さんの  
に依るもの、という。——が共存し、そのを感ぜさせ、その中を河津裁割  
には多量に於ける、少なくとも稀薄に、はなと今更な、から反省し、  
いてく、な意味、疎く、水に、時間は余り無い状況、下——た、た、  
其間の道も、各自に、探り、ま、いと、な、こ、り、ま、り、  
…切迫する自己のテーマや秋跡を、同じく表現の原初性からと

No. 1

らとの、之す…、という序文の二節を読んで、ふと、思、い、出、り、た、り、が、中  
考二年時、柏崎線波海岸を初めに訪ねた後、担任に書かされた感銘之  
です。二五年には、かくも異様な原発空間に変貌しているとは…  
この原初性、原発と向き合う私の、少なくともこの機になるでしょう。  
余韻ですが、当時、ひと、り、ま、り、文学少年を、先取って、今、考、え、  
ると、冷汗が、出、ま、す、が、詩人、作家を、忘、れ、た、様、です。中、考、三、年、時、  
出、発、点、である大阪佐吉巴にある工場側と、夏休みに訪ねた、  
り、その、機、能、も、ま、ま、な、作、文、が、新、潟、の、つ、り、方、コ、ン、レ、ン、に、入、巻、した  
り、その、機、能、な、った、た、ま、り、ま、り、な、か、(高校で、難解な古文に接し、あ、ま、り  
あ、ま、り、あ、ま、り、た、) 池にも見せた、こ、の、こ、の、こ、の、幼、り、い、文章、です、が、松下、さん  
な、ら、お、ま、り、と、三、三、と、読、み、始、め、し、も、く、り、ま、り、と、信、じて、手、文、に、残、っ、

No. 2

いふワラ洋紙草稿のころを同証します。(作者の流弊は是話の証人)

入午市にあり、控燃止訴訟原告用事務局(新と参加し)から  
の連絡による。十月初旬改定55%の農協組合長が控燃料サーン反  
対の意思表示もしあり、十日開催の農協協申失会総会でも反社  
決議が通るなど通しが強まるといふことです。

「 $\alpha$ 」を基準に考へる「 $\beta$ 」とを、具体的(感覺的)にソノか、之を「 $\alpha$ 」が「 $\beta$ 」  
するが、という問題ですが。先速度不変の原理——あるゆる慣性系(互いに  
等速度直線運動をしる座標系・観測系)に對し、先は、古典的(ニートン力學的  
な)運動ではある——における「 $\beta$ 」が、古典的(ニートン力學的

No.3

カリレイ電磁的)な意味の、具體的(感覺的)な關係を許さない。そのレヘル  
では「 $\beta$ 」で「 $\alpha$ 」の言葉が、 $\alpha$ の存在を基にする。ローレンツ変換  
の導出過程自体が、 $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\alpha$ 、 $\beta$ の具體的(感覺的)  
關係を捉へてソノです。どんなに言ひ控へても、質量力学的な粒子は  
ニラウエルから同時に入る、式が、まじつた言ひ方しか得るやうなことは  
ありません。武谷流のアナジーでは(元々も $\alpha$ )の概念しんりう  
かいはあきとく、文脈価値と価値のそのに相当する……?!

ソノモ少額で申しあげありませぬか、パンフレット同時——あり。かんば  
りしくソノ。

一九二六・十一月十六日 山浦 元

No.4

進行 二つとも自前カード一週倒れですが、私は満鉄病院で二月十日に出生した  
ようばす。そで総元節を記念して、元と在りたといひます。元々の終  
焉を念願するころです。

進

山浦元彦

10、16行のお手紙をありがたく拝見し、すくなく返信を  
と思つていたのですが、批評集の巻(録)と一緒に届いた  
と一封信を送りました。お返事ありがとうございました。(多額のカッコは  
返信に送っていません。)

山浦元彦の 構成には、少年時代の(小学校2年)  
の私に「かたき」といふ決心をしていたこと、 国民学校でした!

その半世紀近く経つていたことを衝撃と受け向うしてあげます。  
(山浦さんが、詩人作家を志していたのと逆に、私は海軍の技術  
将校を目指し、その原爆に当たるものやとよくよく見て  
いたのです。)

お送りいただいた作文は、すくなく、ちかちかすくしたものであ  
る。「遠足」の104ページの描字は、風景論と共に、文明批評たりして  
います。「あゆみある子供たち」といって笑わせた人は、今どうして  
いるでしょうか?

「短気」は、字体が一歩向て、おとろく行と成長してゐることを示してあり、  
内容もそうです。適確な描字と判断、その心情性や、その  
すばらしさと思ひます。「信一さん」に、せよよませたの文章とすね

188-11-4 松下昇

先生か、ははきしてくれたこと



山浦 元 様

12月に入りまして、私は最近よく、仕事と関係から

「この仕事を世話しただけですか？」とよく聞かれます。何か

生まてくるから、とよく聞かれます。仕事と関係から

のつてある

言葉集、観 } 発行  
概念集、 }

文庫シリーズの2冊を送ります。

特に、これは未来への〈遺言〉のつもりで

かまけいびていきます。

88.12.15 松月 昇

松下昇様

十二五付の御手紙と、宛先集(題)および概念集1(名之部)ありかとうございませう。たいへん勉強しております。概念集と評かなから考へてございませう。高子の入館が見せしといふこと、読ませたとさう。たゞ一言、むすめいふ……どの項目も実践的応用が可能であり、その意味、誠に<sup>たいへん</sup>佩服の心とさうございませう。と説明いたしました。位は少々分るが、私を……

十二二。付じ、河村先生の、果敢判決が出た。十二二五。河村さんと話し合いました。来年一士に、石田先生の、并漢国会議をせう予定です。判決文コピーも同封します。……  
の量為の正当性を裏付けします。

概念集1の未定一文を、心でシヤッておくことも、お約束です。ペンを握ります。河村先生も、視力を今更、<sup>伯孫は</sup>……

一九八六・十二二六 山浦 元

進仰 ほう代用印します。……